

# 支所だより

東予・丹原・小松の各総合支所管内での、身近な出来事や話題などを紹介するコーナーです。

## 東予総合支所

〒799-1394 周布349番地1 TEL0898-64-2700 FAX0898-65-4363

### 内閣府大臣社会参加章を受章 ～周布地区文化財保護委員会～

今年度、周布地区文化財保護委員会（会員約60人）が内閣府特命担当大臣から「社会参加章」を受章しました（右写真）。これは、会員が積極的な社会参加活動を通じ、生き生きとした生活を送っていることが、高齢者の社会参加活動の模範として評価されたものです。



同委員会は、昭和52年の「周布村誌」を発刊後、編集委員の「このまま編集委員会を解散するのはもった

いない」などの意見をきっかけに発足しました。

主な活動は、文化財や偉人などの発掘、顕彰です。顕彰が完了すると、説明板などを立てて表示します。現在では、地区内に120カ所以上設置しています。

また、周布地区の小学5・6年生、公民館、文化財保護委員会の三者が合同で「ふるさとこみち事業」を毎年度定期的実施し、子どもたちと各所を一緒に見て回りながら、互いにコミュニケーションを取り、知育・徳育を図っています。子どもたちも郷土の優れた業績に触れ、誇りと自信を持ち、自分も頑張ろうという気持ちが養えるのではないかとこの思いで実施しています。

周布公民館前に「ふるさとこみち」の案内板を設置しています。周布地区を散策してみませんか。

## 丹原総合支所

〒791-0592 丹原町池田1733番地1 TEL0898-68-7300 FAX0898-68-4769

### 兼久（かねさ）大池

松山藩の代官記録では、中山川から北東方向へ延長2,860m、幅2m、深さ2mの掘割水路を引き込むことで、現在の地に約70万立方メートルの貯水が可能なため池を作ったとされています。完成までに1年半を要し、1791（寛政3）年4月に完成しました。

池を造成するときに反対意見もあったようですが、来見村庄屋の越智喜三左衛門の主張で造成が決定し、約800町歩の水田が、その後200年余り農村を潤してきました。農民の素朴な感謝の思いは民謡にもうたわれしました。

今の大池は駐車場や遊歩道も整備され、春は桜の美しい親水公園として、市民の憩いの場となっています。

また、大池北側にある遊歩道のみかん畑の東端を少し登ると、約2mの五輪塔があります。水輪に「鶺鴒」という見慣れない文字が見えます。この字は「烏、八、臼（ウハッキウ）」の合字です。室町時代から江戸時代の関東地区、曹洞宗や浄土宗の墓標に多く見られ、愛媛県では非常に数が少ないようです。この一文字で「滅罪成仏の功德、吉祥成就」を表すともいわれています。

一字一石塔（右写真）は、小さな石に経典の文字を一字ずつ書き、それをまとめて埋めた場所に目印として建てる塔のことをいうそうです。歴史豊かな兼久大池を、桜の季節にぜひ探索してみてください。



## 小松総合支所

〒799-1198 小松町新屋敷甲496番地 TEL0898-72-2111 FAX0898-72-4048

### 石鎚山ハイウェイオアシスに 電気自動車用急速充電器を設置

環境にやさしい次世代自動車である電気自動車や、プラグインハイブリッド自動車の普及に伴い、全国各地のサービスエリアやパーキングエリア、道の駅、コンビニなどに電気自動車用の急速充電器が設置されています。



▲高速道路上下線から利用可能

こうしたなか、石鎚山ハイウェイオアシスの高速道路利用者用駐車場に急速充電器が設置され、1月26日から供用が開始されまし

た。松山自動車道では2カ所目の設置です。

急速充電機能を装備している車両であれば、約30分で充電できます。利用料の支払いは、クレジットカードまたは各自動車メーカーが発行している充電カードに限られており、現金での利用はできません。

今後、充電器施設のネットワーク整備が進み、長距離移動がスムーズに行えることで利用者の利便性が増すとともに、誘客による地域の活性化、環境保全や災害時対応など、さまざまな分野での利活用が期待されます。



▲電気自動車用の急速充電器